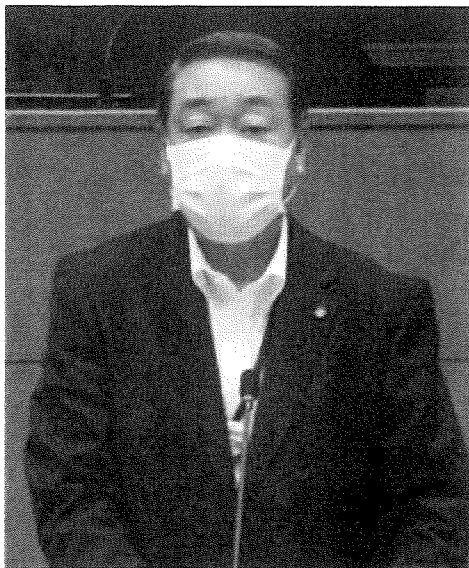


千葉まさひろ とらぎ 市議会だより

発行責任者
 栃木市大平町富田 898-4
 日立GLS労組栃木支部内
 電話 0282-43-3039
 千葉 正 弘
 編集者 黒 須 隆 義

お陰様で 50 号の発刊です



▶副議長の任期を全うした千葉正弘

多くの皆様方に支えて頂き、「千葉まさひろ市議会だより」が50号発刊となりました。

第1号は、2006年1月に大平町議会を初めて経験した内容で、一般質問の内容も含めた報告が始まりでした。表紙の写真は、新大平下駅前に完成したばかりの「プラッツおおひら」を背景にしていました。

近年は、ブログ「ちばとび」での情報発信と、議会だよりの発行を併用しています。

ブログの更新も含め、初心に帰って情報の共有化に努力していきたいという気持ちを新たになしているところであります。

ごあいさつ

日頃の活動に対するご支援・ご協力に感謝申し上げます。6月議会において、1年間の任期である副議長を退任致しました。その直後に行われました議長選挙にチャレンジを致しましたが、投票同数となりくじ引きの結果落選となりました。多くの皆様方から期待を頂いていましたが、応えられず残念な結果となりました。今回の議長選挙で、同じ会派(当時)の仲間から協力を得られなかったことに落胆はしましたが、若手市議会議員を中心に「議会を変えたい」という熱意により善戦できたことは、生涯忘れ得ぬ出来事の一つとなりました。協力を頂いた方々に改めて感謝致します。

栃木市は今、台風19号被害の復旧対応と永野川・巴波川関連の水害対策、更には避難所のあり方など多くの課題に直面しています。今年はこの地域に豪雨がないこと、新型コロナウイルスが蔓延しないことを願いながら活動していきます。特に、私のライフワークとも言える議会の改革については、今後も全力で邁進していきたいと考えています。

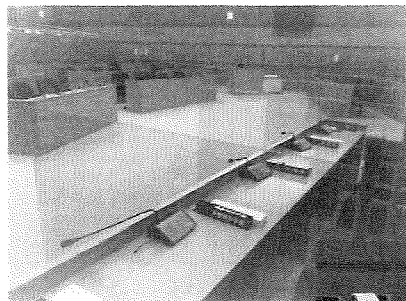
▼懐かしい

議会だより第1号



1. 6月議会関係の報告

6月定例議会は6/5～6/24の20日間開催されました。新型コロナウイルス感染予防対策として、議席間にパネルを設置、また傍聴席については、席の間隔空けて対応しました。概要は下記を参照願います。



◀ 議員席、執行部席とも飛沫防止のパネルを設置
▼ 傍聴は席の間隔を空けて対応



議会人事案件

千葉は、副議長を任期満了で退任。その後、議長選挙にチャレンするも、14:14白票1の同数となり、くじ引きの結果落選となりました。

議員報酬5%削減や議会費の削減等を決定

議員報酬5%削減を7月～今年度末まで実施。これ以外にも、政務活動費を50%削減、常任委員会などの視察を全て取り止めることを決定しました。

議員報酬の削減等は、新型コロナウイルスの影響で苦しんでいる多くの市民の皆さんに少しでも寄り添っていく趣旨で、議員自ら検討し決定したものです。議会関係費の削減金額の今年度総額は、約1250万円となります。(下記参照) この削減額は、新型コロナウイルス対策に活用されます。

議会関係費の削減内容

- 議員報酬5%削減額 5,553,000円
 - 政務活動費削減額 3,915,000円
 - 視察旅費削減額 3,030,000円
- 合 計 12,498,000円

※議員報酬削減は7月～3月まで。
他は年度としての削減。

新型コロナウイルス感染症対策の基金および条例を制定

議員報酬5%削減分やコロナ対策を希望する市への寄付金などを財源とする基金が設立されました。この基金設立は、議員の強い要望を受けて実現したものです。基金の用途は、新型コロナウイルス対策に限定されています。

補正予算について

今回の定例会において、約12.4億円の補正予算が承認されました。

このうち、新型コロナウイルス対策のための補正予算は、約4.1億円、教育関係；約7億円、台風19号対策および防災関係；約8000万円、その他；約5000万円でした。

2. 台風19号水害対策に関して

栃木市内を流れる永野川と巴波川の水害対策工事を行うことが県から公表されました。

◆永野川の水害対策工事について

すでに、前号で報告済みですが、国道50号線以北の約12kmの範囲を約192億円の巨費を投じて改良復旧するというもの。工事の予定は、R2年～R5年の予定。

◆巴波川の水害対策工事について

巴波川の上流の水を、下流まで地下水路で繋ぐ工事を予定していることが公表されています。この工事の現時点の費用は、約155億円を見込んでいます。工事の期間は、R3年～5、6年を要する予定です。両工事合計で、400億円にも達する予算の見込みとなっています。

新型コロナウイルス感染完治者配置転換を撤回

市は、栃木市職員(市内小学校給食調理従事者)3人が新型コロナウイルスに感染したことを理由に他の職場へ配置転換するとしていました。議会から配慮すべきとの意見に対し、対象の方々への配慮に欠けていたと教育部長他が謝罪し、配置転換は撤回する旨の報告がされました。